

# レオナルド・ペレガッタ 写真展

## “IL CIRCO / サーカス”

会期：2013.4.20[sat] - 5.6[mon] 休廊：4.22[mon], 4.29[mon] 会場：ANEWAL Gallery 時間：11:00 - 19:00

\*最終日 5.6[mon] にはペレガッタ氏による映像と音楽、詩のライブパフォーマンスを予定しております。



©IL CIRCO / Leonardo Pellegatta

### IL CIRCO / Leonardo Pellegatta

大きなテントはぐんぐん膨らみあがり、サーカスは空に舞い上がってゆく…まるで気球のように。田園から高速道路、そして郊外から大都市へと飛んで行き、とうとう広い空き地を見つけ、着地する。少しの間だけ、暗闇から盗まれたその空き地が、サーカスの“家”に変身するのだ。

サーカスについてのドキュメンテーションは 1997 年、イタリアの三つのサーカスファミリーと旅路を共にしながらミラノで始まった。時を重ねるにつれ、サーカスの大きなテントの中で起こる様々な出来事を知り、見る事が出来た。サーカスの人々、彼らのショー、舞台裏の仕事、その終わりのない旅、そして小さなサーカス団の中に存在する強い絆…。大きなテントはまるでサーカスの人々の身体の一部のようであり、彼らのアイデンティティを包み守っているかのように思われる。彼らは魔法の存在を具象化している。観客席の子供達に奇想天外な現実を見せることは、同時にサーカス芸人の子供達に、彼らの技巧と、そして運命を啓示しているのだ。

サーカスの旅は、先祖伝来の旅でもある。映画監督、フェリーニはこう言っている。“曲芸師、手品師、ライオン調教師は我々人間の不変的な価値を象徴している。力、勇気、過酷さ、身体的能力…。だが道化師は、私達を嘲笑いながら人間の持つもろさ、とりとめのなさ、人生の不条理さを問い質しているのだ”。

サーカスが生き残っていく為には永遠に限りない旅を続けなければならない。

それは単に彼らの暮らすキャラバンの移動だけではなく、サーカスの芸人が創り出すペルソナ、すなわち登場人物の旅も世代を超えて続いていくのである。

サーカスへ続く小さな入り口を潜り抜けるとき、まるで僕の少年時代へ続く小さなドアを潜り抜けるような錯覚に捕われる。感傷的で、抽象的で、超現実的な僕たちの住むこの世界の記憶と一緒に…。



©IL CIRCO / Leonardo Pellegatta

イタリア出身のヴィジュアル・アーティスト、レオナルド・ペレガッタの視点は、個人の記憶と我々の住む世界の事実に基づく「客観的存在」との間にある密接な距離を探求する物語を紡ぐ。我々の現実への見解が常に連続的な進化の中に存在する、と感じるために。

1996年、NYのスクール・オブ・ヴィジュアル・アート卒業。以来ファイン・アート・フォトグラファーとして主にヨーロッパ、日本を拠点に創作活動を展開。彼の写真や映像作品は主要アート系出版物で紹介され、イタリア、フランス、スイス、アジア、アメリカ等で発表。



©IL CIRCO / Leonardo Pellegatta

### Kyoto Graphie / 京都グラフィー <http://www.kyotographie.jp>

京都が最も美しい春の時期に、寺社や町家など京都ならではのロケーションを舞台に、世界各国から選び抜かれた写真で街全体が満たされる 24 日間。

京都グラフィーは、文化都市京都と写真芸術の融合を図ると同時に、京都の伝統工芸とのコラボレーションにより写真芸術が生活により深く浸透することを目指します。そして毎年、京都から世界に向けてクオリティーの高いプログラムを発表して行きます。

お問い合わせ

ANEWAL Gallery  
アニューアル ギャラリー

〒602-0059 京都市上京区実相院町 156 Tel:075-431-6469 Fax:075-950-3240  
Email:contact@anewal.net Web:www.anewal.net